

平成31年2月4日

銚田市長 岸田 一夫 様

銚田市地域公共交通会議
会 長 寺 門 利 幸

銚田市公共交通将来ビジョン（案）について（報告）

「銚田市公共交通将来ビジョン（案）」について、本会議において慎重に協議を重ね、（案）をまとめたので、下記の意見を付して報告する。

記

1 報告の内容

本会議は、銚田市公共交通将来ビジョンの策定にあたり、全6回にわたる会議を開催し、「銚田市にとって望ましい公共交通のあり方」となる銚田市公共交通将来ビジョン（案）をとりまとめた。

貴職におかれましては、ビジョン（案）の内容を協議いただき、銚田市公共交通将来ビジョンを決定されますよう報告する。

2 本会議からの意見

- (1) 高齢化による高齢単身世帯の増加や広域な可住地の地域特性などを踏まえた公共交通網の形成が求められる。鉄道、路線バスなど既存の公共交通やデマンド交通だけではなく、地域住民の共助による移動手段など多様な可能性を視野に入れ、地域による移動ニーズや市民特性等の状況に合った具体的な公共交通施策を検討されたい。
- (2) 限られた財源の中で、公共交通を維持・拡充していくためには、市民や事業者の協力及び理解が必要であるという意識の醸成に努められたい。